【朝日新聞をはじめるなら今】デジタル版を2カ月間月額100円でお得にはじめる

住民と自治体による二つの芸術祭、奈良市内で7日から

2026年11月7日 10時45分

井上秀樹



ヤノベケンジさん「シップス・キャット（コスモレッド）」=奈良市学園南1丁目、井上秀樹撮影

街へ出てアートと出会い、時空を超えた旅をしよう。住民と自治体による二つの芸術祭が、奈良市内で11月7日から始まる。

◇

「学園前アートフェスタ」は近鉄学園前駅の住宅地が主な会場だ。運営する開催委員会は企業や町内会への資金集めを住民たちでする。

計画的な住宅都市だったが、次第に空き家が増えてきた。現代アートで地域を盛り上げようと2015年からフェスタが始まった。コロナ禍の休止を経て10回目の今年は、市中心部でギャラリーを運営するカルドネル佐枝さん（56）をアートディレクターに迎えた。

テーマは「のこされた　ときのかたち」。変わりゆく街並みと積み重なった時間を体感し、地域のあり方に思いをはせる。カルドネルさんが持つ欧州のアーティスト人脈を生かし、国内外の15人が、個人の邸宅やリノベーション建築を含む12会場で参加する。市民主体の芸術イベントでは異色の顔ぶれだ。

[PR]

アレッサンドロ・マッラマーチさんは、自然災害で住民が移住したイタリアの村の写真を浅沼記念館で見せる。ドイツのヴィープケ・キルヒナーさんは、阪口家住宅で暮らした家族の記憶をもとに、地元の中学生と一緒にインスタレーションを作った。レベッカ・トパキアンさんは自身のルーツがあるアルメニアの文化や慣習を映像や音で作品化した。

古美術が中心の大和文華館本館には、ヤノベケンジさんの現代美術作品を展示している。段ボールにドローイングしたオブジェなどを作る土田颯眞さんは、辰野金吾設計の同館文華ホールを作品ととらえ、空間を構成する。

山中カメラさんは住民に街の記憶を聞き取りし、「がくえんまえ音頭」をつくる。14日に帝塚山学園18号館で披露する。

注目の連載記事 もっと見る
語学の扉
単身渡航、ワイナリーでイタリア語習得　ゼロからの挑戦の日々とは
現場へ！
被害だけでなく加害にも向き合う　日本で唯一の満蒙開拓平和記念館
注目情報
ペルーの巨大銅鉱山、コロナで工事停止
三菱商事社員が語る開発の舞台裏
SNSアカウント
asahi_naraken
朝日新聞奈良総局(X)
アクセスランキング もっと見る
読まれています 昨日のトップ５
石破前首相ら戒告、首相経験者で初　自民、消費減税法案の採決退席で
愛子さま、犯罪被害者支援行事に出席　遺族の講演に熱心にメモ取る姿
柏･若原智哉が2戦続けて脳振盪の疑い　復帰に求められる慎重な判断
男女共学化で熊谷高と熊谷女子高の再編検討　埼玉県教委
VIVANTが中国で「炎上」、背景に作り手側の鈍感さも　識者指摘
注目コンテンツ ご案内
【&w】
90代両親と同居、揺れる心
東京の台所２

フェスタは15日まで。大和文華館は要入館料、それ以外は無料。

◇

「古都祝奈良の時空旅行」（奈良市アートプロジェクト実行委員会など主催）は市内各地の歴史ある場所で作品を見せ、過去と現在を行き来する。

日中韓のアーティスト3人を招く。キムスージャさんは東大寺の塔頭（たっちゅう）、観音院で韓国の風呂敷ボッタリを使い、古代に半島から伝わった仏教ほか文化の広がり方などを表現する。中国の顧剣亭さんは江戸前期に再建されたハンセン病療養施設、北山十八間戸に風景写真や地図を組み合わせた大型パネルを展示し、時間と人の営みの折り重なりを見せる。

椿井市場には、非日常に誘う仕掛けが。白く光るライトボックスの看板が飾られている。市内の店や個人、団体などの20枚が、1920年にできたとされる市場の細い路地を彩る。水戸を拠点とする中崎透さん（49）の作品だ。喫茶店やスナックのような図案は、依頼者と実際に交わした、ちょっと理不尽な契約書に基づく。

「デザインの最終決定権が僕にある」。意向は聞いた上で、少しずらす。パターン化されない表現は、金を出す依頼主に権力がある資本主義経済と、それに基づく社会の制度とは何か、考えるきっかけとなる。秋の夜長、最長で午後11時まで明かりをつけるよう検討している。

2016年に3カ国が文化芸術で交流する東アジア文化都市事業があり、翌年から「古都祝奈良」と題してアーティストと市民が共創する企画をしてきた。

15日には東大寺金鐘ホールでシンポジウム「東アジアをアートでつなぐ」がある（要申し込み）。アーティスト3人が作品への思いを、文化交流を続けてきた奈良市、中国寧波市、韓国済州特別自治道の代表が10年間の成果を語る。東京・森美術館の片岡真実館長がファシリテーターを務める。

29日まで。無料。問い合わせは奈良市文化振興課内の事務局（0742・34・4942）へ。

有料会員になると会員限定の有料記事もお読みいただけます。

今すぐ登録（2カ月間月額100円）　ログインする

【締め切り迫る】有料記事が2カ月間 月額100円で読み放題！詳しくは**こちら**
宅配紙面の購読者なら、ダブルコース半年割がお得です。詳しくは**こちら**

この記事を書いた人

井上秀樹
奈良総局

フォロー

専門・関心分野
寄席演芸、舞台芸術、大衆芸能



【&M】
レクサス新型「ES」の魅力
小川フミオのモーターカー


【&Travel】
京都で紅葉を見るならここ
京都ゆるり休日さんぽ


【&M】
宇都宮でパキスタン料理
隣のインド亜大陸ごはん

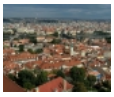

【&w】
僕に夢を与え、奪った親友へ
花のない花屋


好書好日
ハン・ガンの未邦訳作ずらり
翻訳者・斎藤真理子さんが解説


Re:Ron
「骨を掘る男」を追いかけて
映像作家・奥間勝也さん


アエラスタイルマガジン
あの人気イベントが復活！
ASMの大文化祭開催！


Aging Gracefully
令和の“喪服選び”を考える
ポイントは「着心地」


GLOBE＋
あこがれたカフカの故郷
学生ライターの欧州一人旅


先生コネクト
日本女子大学と東京女子大学
学長同士が教員向けに対談


朝日新聞Thinkキャンパス
受験票を印刷する時の注意点
大学のいまを、ともに考える。


Reライフ.net
正しいインターバル速歩とは
国内外で注目　提唱者が解説


展覧会・イベント情報
巨匠が描いた光と大気
いち押しの見どころを紹介


注目情報

- 福島で学ぶ 大学生15人の4日間
- 櫻井貴史さんが見つけた、大人のための一本
- 誰も取り残さない避難所へ。エコフローの挑戦
- 子どもの人生変える体験の機会を　サントリー
- 強い東海復活へ　「inゼリー」と挑む伊勢路
- 冬の最新コート、大野拓朗のスマートな選び方
- 世界が認めた。サントリーの「水」への本気

関連ニュース



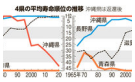
94歳の医師、限界は自分で決めない　7人の子を育てる時間も学びに



定年夫の「週3夕飯作るわ」宣言に妻は　「道楽」「科学実験」の先に



米国籍ハンター、猟銃を手にして得た信頼　日本の山で取り戻した自分



平均寿命、躍進の滋賀、転落の沖縄、短命の青森が集まり分かったこと



「王道」にブレた高橋源一郎さん　子育てに悩んで気づいた学びの本質



1500人の村に年間200万人の観光客　世界遺産・白川郷の現在地

関連キーワード

奈良市　町内会　自然災害　イタリア　ドイツ　インスタレーション

すべての関連キーワードをみる

こんな特集も

今、あなたにオススメ（PR）



怖いのは憲兵か、憲兵化する市民か　戦時下の東



木原官房長官「赤根氏とは連絡、必要あれば支

Andare in pensione con 350.000 €? 4 consigli

Fisher Investments

シチリア島 の男性が吹雪の中で凍えたクマと遭遇

Happy in Shape

注目ニュースが１分でわかる

ニュースの要点へ

11月9日 (月)

- 愛知で29年ぶり震度5強
- 火災保険の「水災補償」離れ
- 教員免許 最短1年で取得へ



11月8日 (日)



もっと見る

トップニュース

トップページへ

前首相を処分、高市首相の強硬姿勢なぜ？　退席問題をスピード裁定

21:15



COP31が開幕　1.5度超えの対策、AIデータセンターも議論

19:05

生態系を豊かにするカカオ農園の取り組みとは

まずはよく見る。三陽商会の新社長が貫く流儀

ＣＯ２削減めざせ　神戸の大学生が未来へ行動

993人が挑戦！子どもたちの将棋大会に密着

最低限知っておきたい「相続のキホン」とは？

働き方・就活

動画ランキング

動画一覧

1　2　3

1:03

愛知で29年ぶり震度5強、19人けがショールーム…

1:37

「クマ王国」ロシア、襲撃で約30人死亡　極東の駆除…

「あるよ電話

写真

フォトギャラリー



満州アヘンでできた理想郷 カラー化写真ギャラリー



「水俣病」を深く知るために

遠藤デュ